



10月



日本の食文化を見直そう

「食」から日本の未来を支えます。

エームサービスは、「あらゆる世代の方に」「質の高い食事を」提供することで
日本の健やかで豊かな未来を支える活動を展開していきます。

エームサービス株式会社
SERVICES

季節の旬を食べよう

おいしくて、体にもお財布にも優しい旬の食材を積極的に食べましょう♪



今月の【日本の伝統色】

小豆色
あずきいろ
《azukiiro》



小豆からとれた落ち着きのある深い紅赤。小豆には、昔から魔除けや厄除けの力があるとされていました。幸運を呼び込み、災いを退けるパワーに満ちた色です。

「食育」しょくいくとは？

食生活をめぐる環境は日々大きく変化し、
食の大切さなどを忘がちな現代社会。

食に関する正しい知識を学び、
自ら考え、健全で豊かな食生活を
実践する力を身につける「食育」は、
食への関心を高め、食への感謝を育みます。

「食育の日」である毎月 19 日、
日本の食文化について、少しだけ考えてみませんか？



伝えよう、
和食文化を。

バックナンバーは
こちら→



エームサービス株式会社は、和食文化国民会議の活動を応援しています。

2024.10



10月は、「かぼちゃ」から日本の未来を支えます。



■栄養情報 《出典：文部科学省 日本食品標準成分表 2020年版（八訂）》

西洋かぼちゃ 果実生 100g

(1/4個 250g程度)	・ビタミンA: 330μg
・エネルギー: 78kcal	・ビタミンE: 4.9mg
・カリウム: 450mg	・ビタミンC: 43mg

よく出回っているのは西洋かぼちゃです。

家事のキホン

かぼちゃがおいしい季節は、ぜひ丸ごと買って、おいしく食べましょう♪風通しのいい10℃前後の保存に適した場所で保存しましょう。

冷蔵庫の野菜室で保存

- ①種とワタを取り除く
- ②皮の部分だけ洗う（くり抜いた部分はできるだけ濡らさないようにしましょう）
- ③キッチンペーパーで水分を拭き取る
- ④食べやすい大きさにカットする
- ⑤小分け（4～5切れ分）にして、ラップで隙間がないようにぴったりと包んで、冷蔵庫の野菜室で保存



冷凍庫で保存

煮物やシチューに ✓

すぐに使わないかぼちゃんは、カットして、冷凍用保存袋に入れて、冷凍庫で保存

使う時は凍ったまま加熱調理可能です！

マッシュして冷凍庫で保存

コロッケ、かぼちゃサラダに

- ①かぼちゃんを鍋か電子レンジで加熱してやわらかくする
- ②熱いうちにマッシャーなどで滑らかになるまでつぶす
- ③冷めたら小分けにして、ラップに平らになるように広げて包む

使う時は、レンジで短時間での解凍がおススメです。

冷凍保存したかぼちゃんは、2～3週間を目安に使い切りましょう♥

切り方 ワンポイント

硬くて切れない場合は電子レンジで加熱して、すぐ使う分だけカットしましょう！熱を加えると痛みやすいので、残りはマッシュして冷凍がおすすめ！

■基本情報

分類：ウリ科カボチャ属

主産地：北海道、鹿児島県、長野県など

旬：9月～12月 夏に収穫され、貯蔵することで追熟し、甘みが増します。

おいしいかぼちゃの選び方

皮につやがあり、形が左右対称のものを選びましょう。ヘタはコルクのように乾燥し、ヘタの周りがへこんでいるものは完熟しています。カットされているかぼちゃんを選ぶときは、果肉の色が濃く肉厚で、種とワタが詰まっているものを選びましょう。

フライパンで簡単!! かぼちゃの キーマカレー

作り方
動画は
こちら



① 調理時間···20分



【材料】4人分

ごはん	···	600g
かぼちゃ	···	160g
牛豚合い挽き肉	···	160g
玉ねぎ	···	1/2個
卵黄	···	4個
オリーブオイル	···	大さじ2
塩	···	適量
粗挽き黒こしょう	···	適量

<調味料>

トマトジュース	···	100ml	カレー粉	···	小さじ2
水	···	90cc	チキンコンソメ	···	小さじ2
ケチャップ	···	大さじ4	にんにく / すりおろし生姜 /		
砂糖	···	20g	七味	···	各 小さじ1

- ①種とワタを取り除いたかぼちゃんは1cm幅の角切りにする。
 - ②玉ねぎを粗みじん切りにする。
 - ③温めたフライパンにオリーブオイルをしき、牛豚合い挽き肉を入れ、塩、粗挽き黒こしょうをふり、色が変わったら、①のかぼちゃんを入れ、火が通るまで炒める。
 - ④③に②の玉ねぎを加えて半透明になるまで炒める。
 - ⑤<調味料>をすべて④に加え、ひと煮立ちさせて軽く煮る。
 - ⑥混ぜ合わせたら器にごはんと一緒に盛り付け、お好みで卵黄を添える。
- ★温泉たまごやパセリやフライドオニオン（分量外：適量）のトッピングもおすすめです。

岩手県の美味しいもの



昭和20年頃まで、岩手県の県北地域ではお米は晴れ食で、日常はひえやあわ、小麦、そばを加工した食事が主流でした。食材の風味が生きた「けえもち」は、冷めても焼くと餅のようになり、主食にも小屋（※おやつや間食）にも食されていました。

※“けえ”とは、料理の過程で汁気があることから、「け」が「けえ」になったと考えられています。

「参考：岩手県ホームページ https://www.pref.iwate.jp/kenpoku/kujl_noukal/denshikan/1014906.html」

OM SERVICES × 岩手県

エームサービス株式会社と岩手県は、安全・安心で魅力ある岩手県の食を提供する基本協定を締結しました。
岩手県産品を使用したメニュー・情報提供などを推進します。